

## 人推協事業 年度別実施内容

	全体会講演	県内研修	県外研修
2002年度	「ありのままの自分」を探し続けて～同和教育から見えてきたもの 住吉小学校教諭 砂子 多代	横浜における部落差別と人権教育のとりくみ 横浜市教委 岩崎 和彦	リバティ大阪と大阪平野を訪ねる
03年度	VTR「ドキュメンタリー結婚」 みんなの幸せのために～我が家の子育て 小林 健	多文化共生のまちづくり～戸手4丁目河川敷のまちを訪ねて	人権の視点から京都を訪ねる
04年度	ヤンキー、母校に生きる 北星学園余市高校義家 弘介	多磨全生園～ハンセン病資料館を訪ねて	和泉市「近世・一村独立のかわた村」を訪ねる
05年度	違いがあつてこそ～地球市民としてできること イーデス・ハンソンさん	江戸浅草に弾左右衛門を訪ねて	大阪、大塩平八郎と被差別部落
06年度	自分を生きる～今、人権から 落合 恵子	ミナトヨコハマ…過去と現在と～寿町の移り変わりに	フィールドワーク福田村事件
07年度	よく行き合うということ～人権教育の前提について考える 「こべる」編集人藤田 敬一	在日を生きて～川崎・さくらもと～一世からこどもたちへ	差別戒名と五郎兵衛新田
08年度	ハンセン病への偏見と差別のない社会 神山復生園在園者藤原登喜夫	部落と出会う、部落を考える (秦野フィールドワーク)	神山復生記念館を訪ねて
09年度	障害のある人もない人も 毎日新聞論説委員 野沢 和弘	地域の中で～生活介助事業所・朋をたずねて～	働いている障害者～スワンベーカーリーを訪ねて～
10年度	死んだらあかん、だから生きるんだ 具志アンデルソン飛雄馬	横浜の多文化共生をめざす取り組みに学ぶ 関東大震災、信愛塾に学ぶ	リーマンショックを越えて～浜松市外国籍児童生徒のいま～
11年度	大人が楽しそうに生きていなければ、子どもが楽しいわけがない 大池中学校古川正博	秦野フィールドワーク 部落解放同盟 三川哲伸	埼玉県北に学ぶ部落差別の歴史とたたかい 石田貞 埼玉人教
12年度	リリアン テルミ ハタノ 多文化・多民族社会の問いかけ	全人教フィールドワーク 中華街	山梨の中の朝鮮
13年度	児童虐待 玉井邦夫	全外教フィールドワーク 関東大震災、中華街	阿智村「満蒙開拓平和記念館」
14年度	新しい部落差別 角岡伸彦	鎌倉で神奈川の被差別部落を学ぶ 鳥居洋	群馬県 世良田事件の地を歩く 松島一心